

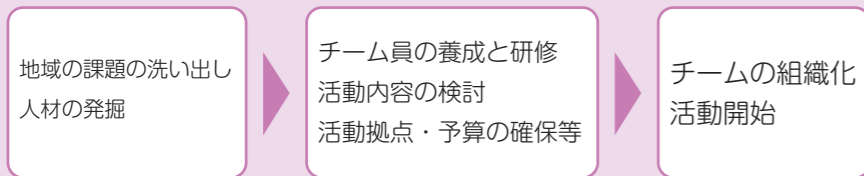
家庭教育支援チームを始めましょう

全ての保護者が安心して家庭教育を行えるよう、地域の身近な存在として保護者に寄り添い、子どもの育ちを支える家庭教育支援チームが今、求められています。

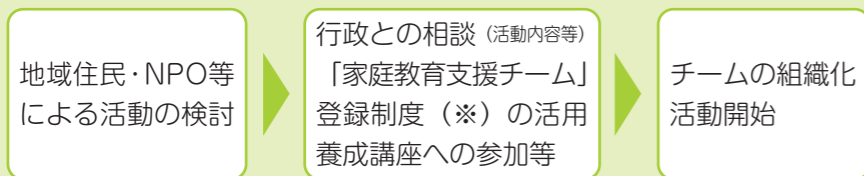
家庭教育支援チームをつかって、より充実した子育て・家庭教育支援を進めましょう。

組織づくりの進め方

●行政職員の主導による場合（例）



●地域住民等の主導による場合（例）



いずれの方法でも、チームとしての信頼を確保する上で、行政と連携した活動やチームに対し、行政がサポートすることが有効です。

県では、以下の支援を行っています。

- ・県ホームページでの各チームの紹介
- ・県教育委員会主催の家庭教育講座等の情報提供
- ・家庭教育関係事業を通じた支援者同士のネットワークづくり
- ・登録の手続きについての相談

※「家庭教育支援チーム」登録制度について

文部科学省では、地域の主体的な取組を支援していくに当たり、各地域の取組状況の把握や、効果的な事例の収集・情報発信による各地域の取組の活性化促進に努めるため、家庭教育支援チームの登録制度を設けています。

●登録のメリット

- ・文部科学省ホームページへチームの紹介を掲載し、全国へ向けて情報を発信できます。
- ・文部科学省から家庭教育支援に関する情報や資料の提供が受けられます。
- ・家庭教育支援チームロゴマーク（右図）を使用できます。



家庭教育支援チーム

家庭教育支援チームの
ロゴマーク



ホームページを
ご覧ください

©群馬県 くまちゃん

みんなで力を合わせ、安心して子育てや家庭教育ができる社会に



群馬県HP



群馬県動画ポータルサイト
tsulunos.jp



文部科学省HP

チームの構成員

共に活動をする地域人材の発掘が、チーム構成の第一歩です。

チーム員の構成は、各地域、活動内容によって異なります。例えば、以下のような地域の人たちや専門家が考えられます。

その多くは、共に地域で暮らす身近な住民の方々です。



子どもたちの健やかな成長のために

家庭教育を 社会全体で応援しましょう！



家庭教育は、すべての教育の出発点です

子どもの基本的な生活習慣や自立心の育成、心身の調和のとれた発達を図る上で重要な役割を果たしています。

いま、家庭を取り巻く状況が大きく変化しています

少子化や核家族化、地域のつながりの希薄化などにより、身近な人から子育ての仕方を学ぶ機会が減ったり、子育てや家庭教育に不安を感じていたりする保護者が増加しています。

毎日忙しくて、子どもと最近遊んでいない。

最近、子どもが学校を休みがちだけど、誰にも相談できない。

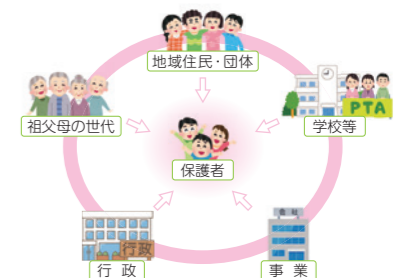
言うことをきかないと、ついしかってしまう。上手なほめ方を知りたい。

子育ても家事も仕事も全部自分でがんばらなくちゃ。でも、疲れた…

社会全体で家庭教育を応援することが必要です

群馬県では、2016年に「ぐんまの家庭教育応援条例」を施行しました。この条例は、地域の宝である子どもたちが健やかに成長できるよう、社会全体で家庭教育を支えていこうとするものです。

家庭を取り巻く学校、地域住民、地域活動団体、事業者、行政その他関係者が、各家庭の自主性を尊重しつつ連携を図り、家庭教育を支えていくことが必要です。



お問い合わせ

群馬県教育委員会 生涯学習課 社会教育係
〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 TEL:027-226-4666 FAX:027-224-8780
E-mail: kigakushu@pref.gunma.lg.jp

令和4年3月発行



家庭教育支援チーム

広がっています 保護者と一緒に考え、寄り添う家庭教育支援活動

～身近な地域の子育て・家庭教育を応援する「家庭教育支援チーム」～

家庭教育支援チームは、地域の身近な存在として、保護者と同じ目線で寄り添い、子育てや家庭教育に関する相談に乗ったり、親子で参加する様々な取組や講座などの学習機会、地域の情報などを提供したりします。また、地域の実情に即して、学校や地域、教育委員会などの行政機関や福祉関係機関と連携しながら、子育てや家庭教育を応援しています。県内においては、現在9チームが設置され、地域の実情に応じた家庭教育支援活動を行っています。各チームの活動の詳細については各HPをご覧ください。

保護者の学びの場の提供



前橋市家庭教育支援チーム 子育てサロン サマンサ
「CCM-ペアレント・トレーニング」の開催

子育てに悩む保護者を対象に、子どもとのよりよい関わり方を学ぶ「CCM-ペアレント・トレーニング」講座の開催やスタッフによる子育て相談の実施など、子育てについて学び、自信をもつことができる場を提供しています。
URL <http://www.npo-ccm.org/>



太田市家庭教育支援チーム Ota子育てのWA
働く保護者も参加しやすい講座やワークショップの開催

東毛地区の保護者を対象に、医師のお話会、育児法や食育などについての子育て座談会、ハンドメイドのワークショップ、親子講座など、主に土日祝日に開催し、子どもが健やかに育つための知識や教養を楽しく得る機会を提供しています。
URL <https://mamapowerup.amebaownd.com/>



保護者同士の交流の場づくり



みどり市家庭教育支援チーム とまり木
「とまり木食事会」や「とまり木パントリー」による交流の場づくり

子どもの居場所づくりの一環である「とまり木食事会」や食品ロスへの取組である食材配布活動「とまり木パントリー」を通し、保護者同士の交流や、地域とのつながりをつくる場を提供しています。
URL <https://www.tomarigi7.com/>



川場村家庭教育支援チーム しゃべり場
子育て中の母親・父親に対する悩み相談、ネットワークづくり

様々な機会を捉えて、気軽に「おしゃべり」できる場を提供し、保護者が抱えるストレスや悩みを相談できる環境をつくるとともに、保護者同士のつながりづくりを行います。
URL <http://kawabasyaberiba.business.site/>



家庭訪問等による個別相談や情報提供



安中市家庭教育支援チーム ビーイング
家庭訪問による個別相談

ひきこもりの子どもをもつ保護者に対して、家庭訪問などを行い、悩みや不安を抱えた保護者に寄り添った活動を行っています。また、必要に応じて、市や県の関係機関と保護者をつなぐ支援を行っています。
URL <https://beingannaka8800.wixsite.com>



太田市家庭教育支援チーム 子育てサロン くらら
子育てサロンによる個別相談

子育てサロンで、スタッフが子どもと遊んでいる間に、カウンセリングを学んだベテランママ達が保護者の悩み事などの話を聴いたり、子どもとのよい関わり方を学ぶ「CCM-ペアレント・トレーニング」講座を開催したりするなど、子育ての不安を軽減する支援を行っています。
URL <http://www.npo-ccm.org/>



安中市家庭教育支援チーム ENTO!
家庭訪問型子育て支援

乳幼児がいる子育て家庭に、研修を修了した地域のボランティアが週に1回2時間程度訪問するアウトリーチ活動や、居場所づくり、フリーペーパーの発行など、地域で子育てを支える環境づくりを行っています。
URL <https://www.annaka-hidamari.com>



親子や地域のつながりを深めるイベントの実施



榛東村家庭教育支援チーム ほっこりん
親子参加型イベント
「しんとうママフェス」・「しんとうパパフェス」の開催

教育委員会や地域の人々と協力し、親子と一緒に楽しく参加できる子育て応援イベントを開催することで、親子と地域の人々との交流が深まっています。
URL <https://shinto-hocco.net>



沼田市家庭教育支援チーム 利根サイエンスクラブ
地域団体の協働によるイベントの開催

学校支援ボランティア、父親クラブOB、放課後子ども教室などの多くの関係者に声をかけ、巨大ソーラーバルーン作りイベントを開催することで、地域団体同士や、親子と地域との交流が深まっています。

活動を通して保護者や地域の人をつなげることができました。



チーム員の声

保護者が元気になる姿を見られることが喜びです。

チームの方に話を聞いてもらい、子育てに前向きになりました。



保護者の声

親子で講座に参加したら、子育て中の保護者と知り合うことができました。